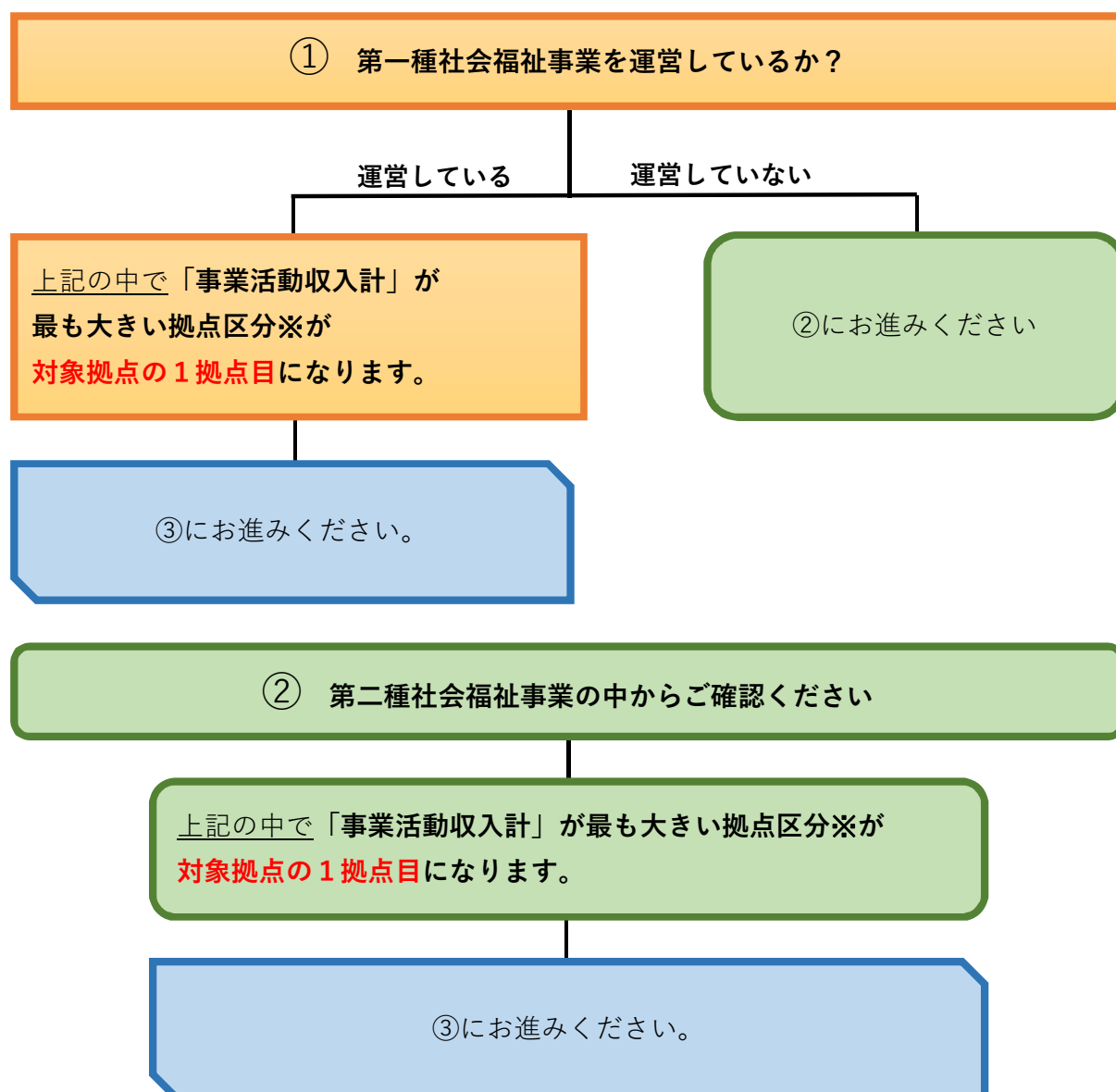


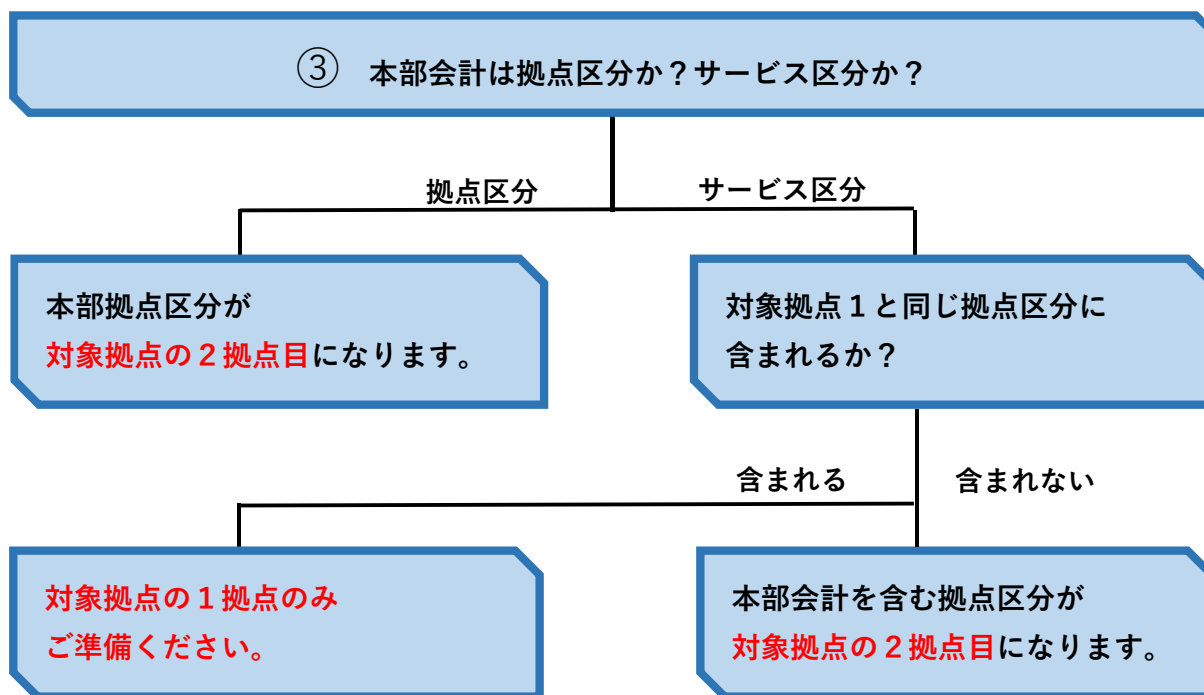
## 指導監査当日の確認対象拠点について

法人指導監査の確認範囲は法人全体となりますが、指導監査の効率化・重点化を図る観点から、当日の確認対象となる会計・経理関係書類の拠点区分については、次のフロー図を①から確認のうえ、**対象となる2つの拠点区分**の書類を指導監査の会場に御用意くださいますよう、お願いいたします。

なお、対象拠点となりますのは、**いわゆる高齢系サービス、障害系サービスに限り**ますので、**2頁の対象拠点の例**を参考にさせていただきようお願いいたします。 ご不明点がある場合は、必ず監査課宛ご連絡ください



※「事業活動収入計」は第一号第三様式の社会福祉事業区分資金収支内訳表で確認してください。



## 対象拠点の例

### 【第一種社会福祉事業】

- 救護施設 ■ 更生施設 ■ 障害者支援施設
- 養護老人ホーム ■ 特別養護老人ホーム ■ 軽費老人ホーム 等

### 【第二種社会福祉事業】

- 障害福祉サービス事業 ■ 地域活動支援センター
- 隣保事業 ■ 身体障害者社会参加支援施設 等

○対象拠点区分以外の会計・経理関係書類については、あらかじめ御用意頂く必要はありません。ただし、監査の状況によっては取り寄せ等をお願いする場合がありますので、その際は御協力をお願いいたします。

○対象拠点区分について御不明の点がありましたら、担当※へ御相談ください。

担当※：「令和5年度社会福祉法人に対する指導監査等の実施について（通知）」  
に記載されています

横浜市健康福祉局監査課

TEL 045-671-4195

FAX 045-662-1658